

### 3名の議員が町政を問う



竹田 努 議員  
takeda tsutomu

一般質問は、定例議会（年4回）において、町政全般にわたる事項を議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見、是正を求めるものです。

## 問 簡易水道事業への移行の考えは

## 答 優位性のある事業、調査研究を進めます — 町長

**町政執行方針に  
対して伺います**

**町** 政執行方針等について、次の4項目を伺います。

- ①人口減少対策について
- ②公共施設等総合管理計画について
- ③消防施設整備計画について
- ④簡易水道への移行について

**質問**

1点目の人口減少対策については、町のおかれている状況をもう少し認識し、危機感を持って新年度予算に反映できませんか。

**大森町長**

人口減少対策の政策的予算については、改選期を迎えており、新年度予算には反映していません。しかしながら、予算化するしなは別として、危機感を持ち各事業に対する事前協議を進めております。

**質問**

2点目の公共

施設等総合管理計画については、長期的なランニングコスト等が特に重要と考えています。計画の目的を伺います。

**大森町長**

公共施設等総合管理整備計画については、町が所有している公共施設を長期的な視点で修繕、改築、又は統廃合について方針を定め、平成28年度中に作成をします。

**質問**

3点目の消防設備計画については、近隣町と広域連携に適した業務について調査研究するとありますが、消防庁舎の改修に向けて議論はありましたか。

**大森町長**

消防施設整備計画については、渡島西部四町広域事務組合の決まりで、それぞれの自治体を持つ施設の改修等は各町で負担する決まりとなっておりますため、これに関する協議はしておりません。また、隣町と統廃合などの協議もしており

**質問** 4点目の簡易水道事業についても、調査研究するとありますが、移行の考え方について伺います。

**大森町長**

簡易水道への移行については、水道事業の課題の一つに資金調達などがありますが、その解決策の一つに簡易水道への移行があります。



望楼の耐震工事が行われる木古内消防署

しかし、移行するためには、国の定めた基準があり、現在北海道と協議をはじめたところで、今後も国庫補助が豊富であるなど優位性のある事業であることから協議を進めていきます。

特 集 定 例 会 予算等審査特別委員会

一 般 質 問 常任委員会 お知らせ